年間授業計画 新様式例

高等学校 令和６年度（１学年用） 教科 工業（デザイン） 科目 デザイン基礎

教 科： 工業（デザイン） 科 目： デザイン基礎 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 4 組

教科担当者：（ ）

使用教科書：（ デザイン実践 ）

教科 工業（デザイン） の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】様々な材料や表現手段を体験し、その特徴を理解する。

【思考力、判断力、表現力等】学んだことをふまえてデザインを考え、形にすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】手を動かすこと、デザインすることに興味を持つ。

科目 デザイン基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①本時の学習内容をプリントに記入することができる 。 ②道具を正しく使用することができる。 ③作品を完成させる。	①各素材やアプリケーションソフトの特徴を理解することができる。 ②基本条件をふまえたデザインを描くことができる。 ③作品を丁寧に仕上げることができる。	①説明を集中して聞くことができる。 ②教員と対話し、より良いデザインを模索しようとしている。 ③制作に集中して取り組んでいる。 ④片付け掃除に取り組んでいる。 ⑤反省・感想をプリントに記入することができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A-1 単元：グラフィック	【Adobe Illustrator】 ・基本動作の学習 ・パターンデザインについて ・トーン（色）について ・データの出力（プリントアウト）について ・一人一台端末を活用（情報収集）	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・PCや周辺機器の正しい使用方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・MacPC、周辺機器、Adobe Illustratorの特徴を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良いデザインを模索する態度を養う。	○	○	○	8
	B-1 単元：クラフト	【陶芸Ⅰ】 ・たたらづくりによる食器制作基礎 ・釉がけ方法	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・材料や道具を正しく大切に扱う方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・粘土や釉薬の特徴を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良い作品に仕上げるために模索する態度を養う。	○	○	○	8
	C-1 単元：造形基礎	【クロッキー】 ・モノのカタチを素早くとらえる	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・材料や道具を正しく大切に扱う方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・ものの見方、紙への表し方を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良い作品に仕上げるために模索する態度を養う。	○	○	○	8
2学期	A-2 単元；グラフィック	【Adobe Photoshop】 ・デジタル一眼レフまたはミラーレスによる作品写真撮影 ・フォトレタッチ ・デジタルサイネージの活用 ・一人一台端末を活用し、構図について学ぶ	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・PCや周辺機器の正しい使用方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・カメラ、MacPC、周辺機器、Adobe Photoshopの特徴を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良いデザインを模索する態度を養う。	○	○	○	8
	B-2 単元：クラフト	【ガラス】 ・フュージングによるカトラリー制作基礎 ・一人一台端末を活用し、制作した作品の写真撮影を毎時間行い、自分の成長過程を記録する	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・材料や道具を正しく大切に扱う方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・ガラスの特徴を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良い作品に仕上げるために模索する態度を養う。	○	○	○	8
	C-2 単元：造形基礎	【デッサン】 ・デザインの基礎基本 ・ものの見方とものの形をとらえる学習 ・鉛筆の削り方	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・材料や道具を正しく大切に扱う方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・ものの見方、紙への表し方を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良い作品に仕上げるために模索する態度を養う。	○	○	○	8
3学期	A-3 単元；グラフィック	【箱制作】 ・Adobe Photoshopによるデジタルコラージュ ・Adobe Illustratorとカッティングプロッター、UVプリンター、レーザー彫刻機を利用した箱づくり ・一人一台端末を活用し、資料を収集する ・次年度のパッケージデザインへとつながる授業	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・PCや周辺機器の正しい使用方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・カメラ、MacPC、周辺機器、Adobe アプリの特徴を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良いデザインを模索する態度を養う。	○	○	○	8
	B-3 単元：クラフト	【陶芸Ⅱ】 ・手びねりによる食器制作基礎 ・次年度の陶芸（ろくろ、絵付け）へつながる授業	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・材料や道具を正しく大切に扱う方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・粘土や釉薬の特徴を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良い作品に仕上げるために模索する態度を養う。	○	○	○	8
	C-3 単元：造形基礎	【色彩構成】 ・色彩に関して理解し、テーマに合った色彩構成を作成することができる。	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・材料や道具を正しく大切に扱う方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・画材の使い方を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良い作品に仕上げるために模索する態度を養う。	○	○	○	6 合計 70